

郵政改革に関する要望について

中国部会提出
説明担当 庄原市

郵便局は長年にわたり、郵便、貯金、保険のサービスの3事業一体で維持されてきていた。しかし、郵政民営化後の状況をみると、3事業一体の体制が崩れ、分社化による非効率な点が見受けられる。国民サービスの面でも利便性の向上に逆行するさまざまなサービスの後退が生じている。

民営化後においても、従来行なわれていた郵便局における3事業体制のサービスが維持されることが必要なことは当然であるが、貯金、保険の金融サービスについては、郵便局によって将来にわたってサービスを受けることが法律上なんら保証されておらず、こうしたサービスの存続に大きな不安を持っている。

よって、国におかれては、郵便、貯金、保険のサービスが、郵便局において確実に提供され、国民生活の利便性に支障をきたさないよう、法的な見直しを含め、これまでと変わらないサービスを維持するため必要な措置を講じるよう、強く要望する。